

部会報告

営農部

メロン部会

令和4年度総会 9月27日 部会員 22戸



春作は「アンデス」「アムス」「フェスタ」「クインシー」「イエローキング」、秋作は「アールスメロン」を出荷しました。少数精鋭で、ベテラン農家が高品質で、消費者ニーズに合ったカット可能な大玉生産に取り組みました。メロンゼリーにも使用するフェスタメロンは、赤肉で人気もあります。



<表彰>

春作の部 優秀賞 後藤秀孝・眞津代
反収賞 栗原康敏・三枝子、本田信也、後藤秀孝・眞津代
秋作の部 優秀賞 池田一郎

※令和4年産秋メロンと5年産春メロンの反省会と、令和6年産春メロンに向けての取り組み検討会も行いました。

人参部会

第24回総会 10月4日 部会員 60戸



令和4年度の事業報告や令和5年度の事業計画などの協議を行い、秋冬ニンジン(令和4年11月～令和5年3月)、春ニンジン(令和5年3月～令和5年7月)の生産・販売概況の報告などを行いました。

秋冬ニンジンは、台風や干ばつなど生産面での苦勞が多く出荷数量は減少しましたが、他産地も同様であったため価格は順調に推移し例年以上の販売ができました。

春ニンジンは、播種期の乾燥、生育期の冷え込みや雨不足で肥大が遅れましたが、その後天候の回復で品質・収量も良く、高単価で販売することができました。

11月には今年産秋冬ニンジンの出荷が始まります

播種期の高温や少雨で生育の遅れや種のまき直しもありましたが、11月中旬より出荷開始予定です。一雨ほしいところです。

アスパラガス部会

栽培講習会 9月27日

猛暑の影響で8月中旬以降、斑点性病害が管内で多発。病気の発生が少ない池田英明さんの圃場で栽培技術を学びました。20人が参加し、管理方法や注意点、心掛けることなどを聞き、他のハウスも数か所巡回。参加者は病気の発生を防ごうと気を引き締めました。山田浩晶部会長は「品質の良いアスパラガスを作り、販売高2億円突破を目指そう」と呼び掛け、部会員の意識を高めました。



部会報告

営農部

甘藷部会

令和4年産出荷反省会 9月26日 部会員 28戸



永田部会長あいさつ



令和5年カンショ品評会

需要期における市場の要望に応え、全部会員で計画出荷に取り組み、選別を簡略化した値決め相対取引も増加し単価の安定化を図れたことで、5年連続の販売高4億円を突破しました。部会栽培面積69ha、出荷量1,800tを出荷。大きな相場変動を受けることなく年間を通して高単価を維持。ゆうパックチラシ販売、JAタウンも継続。香港への輸出も順調。加工品の開発にも力を入れています。品種は、ホクホク食感の「ほりだし君」、しっとり甘い「べにはるか」。

また、全国的に被害が確認されているサツマイモ基腐病の発生を防ぐため、部会、行政、管内甘藷生産者が一つになり、情報共有を迅速に行いました。育苗床の土壌消毒、種芋の消毒、さし苗の消毒、圃場の巡回などの徹底で、被害の発生・拡大を防いでいます。

今年もよかイモのできたばい!
令和5年産出荷が始まっています

8月から令和5年産の出荷が始まり10～11月に収穫最盛期を迎えました。収穫後は貯蔵庫で保管し、出荷調整をしながら来年6月まで出荷を行います。

令和5年産坪堀り品評会最優秀賞者は次の通りです。

「ほりだし君」古庄房年
「べにはるか」古庄裕生



坪堀り生育調査

9月中旬、収穫最盛期前に今年の作柄を予測する「坪堀り生育調査」を行っています。部会員一人一人の圃場を回り、一本の畝1坪(約4m)を掘り取り、選抜を行い査定会(品評会)へ持ち込みます。

出来上々!!

カライモのおいしい季節がやってきました!!



祝 甘藷部会5年連続販売高4億円突破記念